

第6学年 外国語活動指導案

平成30年7月3日(火曜日) 5校時
指導者 T1 越智 裕子(HRT)
T2 Diana Bellafiore(ALT)
場 所 視聴覚室

1 単元名 I like my town. (「We can! 2」Unit 4)

2 単元の目標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

地域の施設を紹介したり、地域に欲しい施設について進んで伝えようとしたりする。

【外国語への慣れ親しみ】

地域の施設の言い方や、地域の良さを表す表現に慣れ親しむとともに、それらを英語で書くことに慣れ親しむ。

【言語・文化に関する気付き】

自分達の地域を紹介するためには、Iではなく We を使うことに気付く。

3 単元について

5年生のときから一緒に外国語活動の授業を行ってきたALTが、1学期で任期を終え、帰国することとなった。そこで本単元では、ALTが2年間過ごした安来の思い出にしてもらおうと、児童のお気に入りの安来の場所を紹介し合う活動をゴールとして設定して進めていく。ポスターを作り、お気に入りの安来の場所や施設、安来にあってほしいものを伝え合う活動を通して、自分の住む地域に興味・関心もち、より愛着をもつことができると考える。また、今回作ったポスターはALTにプレゼントするとともに、それを使って新しく着任するALTにも安来を紹介したい。紹介するための材料をもつことで、自分のおすすめを人に伝えたいというコミュニケーションへの意欲を高め、これらの活動を通して英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験することができると思う。

4 児童の実態

〈個人情報保護のため省略〉

5 指導に当たって

本単元では、ゲームなどの活動を通して施設の名前、「We have /don't have ～.」などの表現に慣れ親しみ、安来のお気に入りの場所を紹介したり、紹介を聞いたりする活動によりコミュニケーションを楽しむとともに、自分たちの住む地域に興味・関心をもつことができるようにしていきたい。

本時である第1時はALTのホームタウンについての紹介を聞き、アメリカの町の様子を知るとともに英語での町を紹介する表現にふれる。そして「We Can! 2」のLet's Listen 1の絵を見てどんなものがあるのか話し合ったり聞き取ったりして、建物や施設を表す英語を知るようにする。また、既習の「I have～.」という表現を想起させたり、地域を紹介する文を聞いたり話したりすることで、地域を紹介する文ではWeが主語であることに気付かせたい。

第2時では第1時で学習したことを生かし、ゲームなどをしながら施設や建物や地域を紹介するための表現に慣れていく。ALTの質問に全員で答えたり、ALTやHRTと一対一で会話をしたり、ペアやグループでゲームをしながら会話をしたりするなど、様々な形態で「We have /don't have ～.」などの表現をくりかえし使うことで、英語に慣れ親しむことができるようにしていきたい。

第3時は、Small Talkで担任が安来の紹介をし、児童にゴールの姿を示していきたい。そしてチャンツやゲームをとおして、町を紹介する表現に慣れ親しむようにする。また、Let's Read and Writeでは、「We have a ～.」という今まで音声で慣れ親しんだ表現の語句を書く活動を取り入れて、紹介ポスターを作る際に使えるようにしていきたい。

第4時は、Small TalkでJTEの町を紹介し、児童にゴールの姿を定着させていきたい。そしてActivity 1を行い、選んだカード2枚を使って町を紹介する表現に慣れ親しむようにする。また、Let's Read and Writeでは、「We don't have a ～. Yasugi is nice.」を書く活動を取り入れて、紹介ポスターを作る際に使えるようにしていきたい。

第5時では、Let's Watch and Think 2の動画を見て、二人の紹介を聴き実際に自分の町について紹介する言い方を確認させたい。そしてLet's Read and Writeで聞いたり書いたりしてきた表現を使って、紹介ポスターを作る活動を行う。

第6時ではこれまで慣れ親しんできた表現を使って、児童の安来のお気に入りを紹介していくようにする。ただ書いたものを読むのではなく、なぜお気に入りなのかについても伝えるようにし、自分の意見を伝えるようにしたい。そして、発表後はポスターをALTにプレゼントすることとしたい。

学習の最初にその単元の目標となる活動内容について児童に知らせ、ALTとHRT、JTEのデモンストレーションによりめざすゴールのイメージをもたせ、自分もやってみたいという意欲を高めていきたい。その際、「We have Nakaumi. We can enjoy fishing.」、「We don't have an amusement park. We don't have a department store. But we have Kiyomizudera.」などパターンのちがうものを示し、自分の紹介の際には選べるようにしたい。またその単元で使う英語表現については、チャンツやゲームなどで楽しみながらくり返し、慣れ親しむことができるようにし、自信をもってコミュニケーションが図れるようにしたい。振り返りでは、ALTとHRTで児童の活動の姿について評価をし、友達のよい姿について目を向けていけるようにしたり、達成感をもたせたりしていきたい。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
地域の施設を紹介したり、地域にほしい施設について進んで伝えようとしていたりしている。	地域の施設の言い方や、地域の良さを表す表現を言おうとしたり聞こうとしていたり、それらを英語で書こうとしている。	自分達の地域を紹介するためには、IではなくWeを使うことに気付いている。

7 単元計画

時	目標と主な活動	評価の重点			評価規準 【観点】 <方法>
		コ	慣	気	
1 本 時	<p>○地域を紹介する文を聞いたり見たりすることで、We が主語であることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Alphabet Jingle ・ Small Talk <p>ALT の Home town の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P 26、27 Let' Listen 1 ・ 施設の言い方を知る。 ・ ポインティングゲームをする。 			○	<p>地域を紹介する文を聞いたり見たりすることで、We が主語であることに気付いている。【気】</p> <p><発言、振り返りカード></p>
2	<p>○地域のいろいろな施設を表す語彙や文に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラッキーカードゲーム ・ サバイバル chant ・ 集中力ゲーム ・ キーワードゲームをする。 ・ P 28 Let' Listen 2 			○	<p>地域のいろいろな施設を表す語彙や文を聞いたり、言ったりしている。</p> <p>【慣】</p> <p><行動観察、振り返りカード></p>
3	<p>○自分たちの町について発表するための言い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Alphabet Jingle ・ Small Talk <p>担任が好きな安来市の場所についての話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サバイバル chant ・ P29 Let's Watch and Think 1 ・ 仲間さがしゲーム ・ P32 Let's Read and Write <p>文例 We have () .</p>			○	<p>自分たちの町について発表するための言い方を聞いたり言ったりしている。</p> <p>【慣】</p> <p><行動観察、振り返りカード></p>
4	<p>○自分たちの町について紹介する言い方に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラッキーカードゲーム ・ Small Talk <p>JTE の Home town の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P31 Activity 1 <p>カードを2枚選び、紹介し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P32 Let's Read and Write <p>文例 We don't have () . () is nice.</p>			○	<p>自分たちの町について、ほしいものを入れながら紹介する言い方に慣れ親しむ。【慣】</p> <p><行動観察、振り返りカード></p>
5	<p>○慣れ親しんだ表現を使って、自分たちの町について紹介するためのポスターを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Alphabet Jingle ・ P31 Let's Watch and Think 2 <p>二人の紹介を聴き自分の町について発表する言い方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターを作る。 			○	<p>慣れ親しんだ表現を使って、自分たちの町について紹介するためのポスターを作っている。【慣】</p> <p><行動観察、相互評価、振り返りカード></p>

6	<p>○自分たち町について進んで紹介しようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Small Talk 好きな場所 ・ ALT や友達に自分の好きな安来市の場所を紹介する。 ・ 友達の好きな場所の紹介を聞く。 	○			<p>はっきりした声で相手の反応を見ながら、安来市のおすすめの場所について紹介している。</p> <p>【コ】</p> <p><行動観察、相互評価、振り返りカード></p>
---	---	---	--	--	---

8 言語材料

○We have /don't have(a park). (Yasugi) is nice.

○town,施設・建物(amusement park, aquarium, bookstore, convenience store, department store, hospital, library, park, station, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel), nature

9 本時の活動

(1) 目標 地域を紹介する文を聞いたり見たりすることで、We が主語であることに気付く。

(2) 展開

時間	本時の活動 ●児童の活動 ○指導者の活動(HRT:T1, ALT:T2)	※指導上の留意点 ☆準備 ◆評価
3	<p><あいさつ></p> <p>○T2: Good afternoon, everyone. How are you?</p> <p>●Good afternoon, Diana sensei. How are you?</p> <p>○T2: I am~.</p>	<p>※元気に挨拶をして、明るい雰囲気をつくる。</p> <p>※本時の活動の見通しをもたせるために、学習のめあてや流れを掲示する。</p>
5	<p><Alphabet Jingle ></p> <p>●DVD に合わせて言い方を練習する。</p>	<p>☆DVD</p> <p>※Alphabet Jingle に慣れ親しませる。(5~6個)</p>
5	<p><Small Talk></p> <p>●T2 の Hometown についての話を聞き、内容を推測して考える。</p> <p>○T2 : Unit4 で使われる町紹介の表現を使って Hometown について紹介する。</p> <p>・This is my town. () is nice. We have (). We don't have (). I like (). I want a ()</p> <p>○T1 : 聞き取れた内容や言葉、初めて聞く言葉などを出させる。</p> <p>○T1: この Unit での活動や内容、ゴールを知らせ見通しをもたせる。</p>	<p>※安心して自由に発言できる雰囲気を作る。</p>
15	<p><Let's Listen1></p> <p>○T1 : P26~27 の紙面にある町について、それぞれの町にあるものなどについて児童とやり取りをする。 やり方を説明し、確認する。</p> <p>T2 : Let's Listen 1 の英文を読む。</p> <p>●英文を聞いて、どの町を示しているのか考え番号を記入する。</p> <p>○T1 : 様子を観察しながら、支援したり助言したりする。</p>	<p>☆DVD</p> <p>※安心して英語を聞こうという意欲を高めるために、気付いたことを言わせたり、質問したりしながら、あらかじめ町の様子を把握できるようにする。</p>

	<p>T2：児童の様子を見ながら、読むスピードを変えたり、くり返したりする。</p> <p>○T1：We have～. We don't have ～. という表現に注目させる。</p>	<p>※既習の「I have～」という表現を想起させる。</p> <p>◆地域を紹介する文を聞いたり話したりすることで、Weが主語であることに気付いている。【気】</p> <p><発言、振り返りカード></p>
5	<p><Chant></p> <p>○T1：施設などを表す言葉を確認し、リズムに合わせ発話させる。</p> <p>T2：リズムよく発話し、リピートさせる。</p> <p>●リズムに合わせ、T2の後に発話する。</p>	<p>☆掲示用絵カード</p>
7	<p><カルタとりゲーム></p> <p>○T1：やり方を確認し、指示を出す。</p> <p>T2：施設を表す言葉を入れ、We have ～.と発話する。</p> <p>●T2の発話を聞き、その絵カードを素早くとる。</p>	<p>☆児童用絵カード</p>
5	<p><振り返り></p> <p>●本時の振り返りを記入し、相互評価や感想を発表する。</p> <p>○T1、T2から今日の活動について評価をする。</p> <p>○T1：次時の活動を知らせる。</p> <p>○●挨拶をする。Thank you. Good bye, Diana sensei.</p>	<p>※次時につなげるために、ふり返りの観点を示すとともに、よかったところを具体的に評価する。</p>